



T S U N A G U

令和6年12月11日
我孫子市小中一貫教育だより
第355号

小から中への滑らかな接続にむけて

我孫子市教育委員会 小中一貫教育推進室



我孫子市マスコットキャラクター
「手舞蹈のうなぎさん」

我孫子市が小中一貫教育で目指す子ども像

- 「ふるさと我孫子」を愛し、誇りに思う子ども
- 確かな学力を身につけ、夢を持ちチャレンジする子ども
- 自分に自信を持ち、自他を大切にしている子ども



布佐地区キャラクター
「ふさだ だしお」

Abi-小中一貫教育 共有授業実践の様子を紹介するうな～！

Abi-ふるさと「たからほいくえんのみんなをよんで、『あきのおもちゃパーティー』をひらこう」



布佐小学校1年生で生活科の授業が行われました。

先日、学校近くの宮の森公園で秋を見つけた1年生。生活科にはたくさんのどんぐりやまつぼっくりなどが並んでいました。それらを使っておもちゃを作り、布佐宝保育園の園児を招待して遊ぼうというのです。

この学習のゴールは、園児のみんなにおもちゃパーティーを楽しんでもらうこと。何を準備するのか、どんなことに気をつけるのか、これまでに話し合って気持ちを高めてきました。そして、おもちゃ作りです。本時は、作りたいおもちゃを考える時間。まずは1人でワークシートに構想を練ったり、材料を見たり触ったりして思いを巡らせます。後半は、チームに分かれて作戦会議です。どんぐりやまつぼっくりを抱えて「いっぱいできる！」とわくわくする子、段ボールで斜面を作りたくて折ってみる子、先生に相談しながら材料を考える子…。子どもたちの頭の中は、どうしたら楽しめるおもちゃを作れるのかフル回転でした。

きっと、この後は力を合わせて、試行錯誤しながらおもちゃを作っていくことでしょう。「ああでもない、こうでもない」の後の「できた！」が楽しみです。そして、保育園のみんなが大喜びしながら遊ぶ「おもちゃパーティー」の成功を祈っています！

Abi-キャリア「昔遊びの会」

根戸小学校の1年生が「昔遊びの会」で Abi-キャリアの授業を行いました。今日は近隣にある4つの保育園児と一緒に活動します。

我孫子市北地区社会福祉協議会や地域から、たくさんのボランティアの方が来てくれ、めんこやけん玉、あやとりなどの様々な遊びを子ども達に教えてくれました。初めての遊びには苦戦している様子もありましたが、できるようになるまで何度も何度も楽しみながら挑戦しました。

1年生は、ボランティアの方から上手に遊ぶコツを教えてもらい、できるようになったことをペアの保育園児に教えていました。「ひざを曲げるといいよ。」「こうやって思いっきりやると上手くいくよ。」など言葉やジェスチャーを使い、どうしたらできるようになるのかを一生懸命考え、伝えました。園児ができるようになると、自分のことのように喜んでいました。

最後に、我孫子市北地区社会福祉協議会と地域の方に、御礼の劇と歌、手作りのメダルをプレゼントしました。地域の方に見守られ安心して学べる環境のなかで、思いやりの心も育っていく。そんな心が温かくなる授業でした。

